

熊谷市公共施設再編ワークショップ

1. 開会の挨拶	14:00~14:05 (5分)
2. 公共施設再編ゲーム・ルール説明	14:05~14:20 (15分)
3. 公共施設再編ゲーム	14:20~16:05 (105分)
4. 発表	16:05~16:20 (15分)
5. 閉会の挨拶	16:20~16:25 (5分)
6. アンケート記入	16:25~16:30 (5分)

【参考】熊谷市の現状と取組（1日目説明資料）

2018年12月1日（土）

1. 開会の挨拶

2. 公共施設再編ゲーム・ルール説明

公共施設再編ゲームの目的

目的

- ✓ 市民の皆さんと、熊谷市の公共施設の現状と課題を共有し、具体的な公共施設を想定して、どのような再編が考えられるかをゲームを通じて考えていただきます。
- ✓ 平成31年度策定予定の「熊谷市公共施設マネジメント個別施設計画（仮）」の内容について、市民の皆さんの意見を参考とさせていただくことを目的としています。

市民の皆さんの声

公共施設再編
ゲーム
(今回)

市民説明会
(来年度
実施予定)

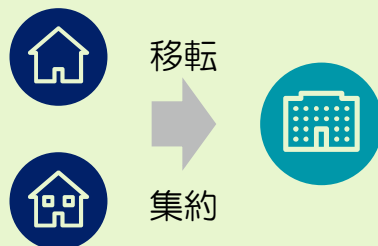
熊谷市公共施設マネジメント
個別施設計画（仮）

プレイのイメージ

イメージ

- ✓ 熊谷市の全域又は特定のエリアを表示する「マップ（地図）」や「配置先カード（用地）」の上で、「機能ユニット（施設）」と呼ばれる駒を動かして、あるべき公共施設の配置状況を考えたり、今後は不要な施設の廃止と引き替えに確保した「予算」を使って新たな施設を設置したりといった検討作業を行うものです。
- ✓ おおむね10年後の未来を想定して検討していただきます。

整理整頓・お片付け感覚



配置先カード（用地）への
機能ユニット（施設）の移転集約

お買い物感覚



機能ユニット（施設）の売買

ゲームの対象施設

広域施設と地域施設

定義・考え方

主な施設

広域施設



- ✓ 市民全体で共同利用する施設

- ✓ 庁舎、ホール、消防署、図書館、コミュニティセンターや拠点的な公民館、市民体育館、大規模な公園 など

地域施設



- ✓ 専ら各地域の住民が共同して利用する施設

- ✓ 小・中学校、地域公民館・各種会館、地域体育館、保育所、児童館・児童クラブ など

ゲームの構成物①

機能ユニット	<ul style="list-style-type: none">➤ ゲームにおける最も主要な操作対象であり、具体的には、庁舎、ホール、図書館、小学校、保育所などの個々の施設の機能を表しています。➤ ユニットとは「単位」の意味ですが、ゲームの「駒（コマ）」のことです。単に「ユニット」と呼んだり、それが指し示す実体を指して「施設」と呼んだりします。➤ 実際の機能ユニットは、各種情報が記載された「附せん」になります。マップや配置先カードの上で、貼ったりはがしたりします。➤ 機能ユニットは、配置先カードが有する収容限度内で貼り直すことができます。➤ 地域施設である機能ユニットは、別のエリアの配置先カードに貼り直すことはできないなどの制約があります（例外あり）。
配置先カード	<ul style="list-style-type: none">➤ 機能ユニットが配置（収容）される場所であり、具体的には、個々の施設が存在・立地している用地（敷地）です。➤ 単に「カード」と呼んだり、それが指し示す実体を指して「用地」と呼んだりします。ただし、全ての用地がカード化されているわけではなく、各施設の移転・集約・統廃合先として十分な面積（最低でも7,000㎡＝0.7ha以上）を有すると認められる用地のみが、配置先カードになっています。➤ 十分な面積を有していない用地については、配置先カードはありません。これらの比較的小規模な施設の機能ユニットは、マップ上に直接貼り付けてあります（エリア別検討フェイズの場合）。➤ 実際の配置先カードは、各種情報が記載されたA4サイズの紙です。

ゲームの構成物②

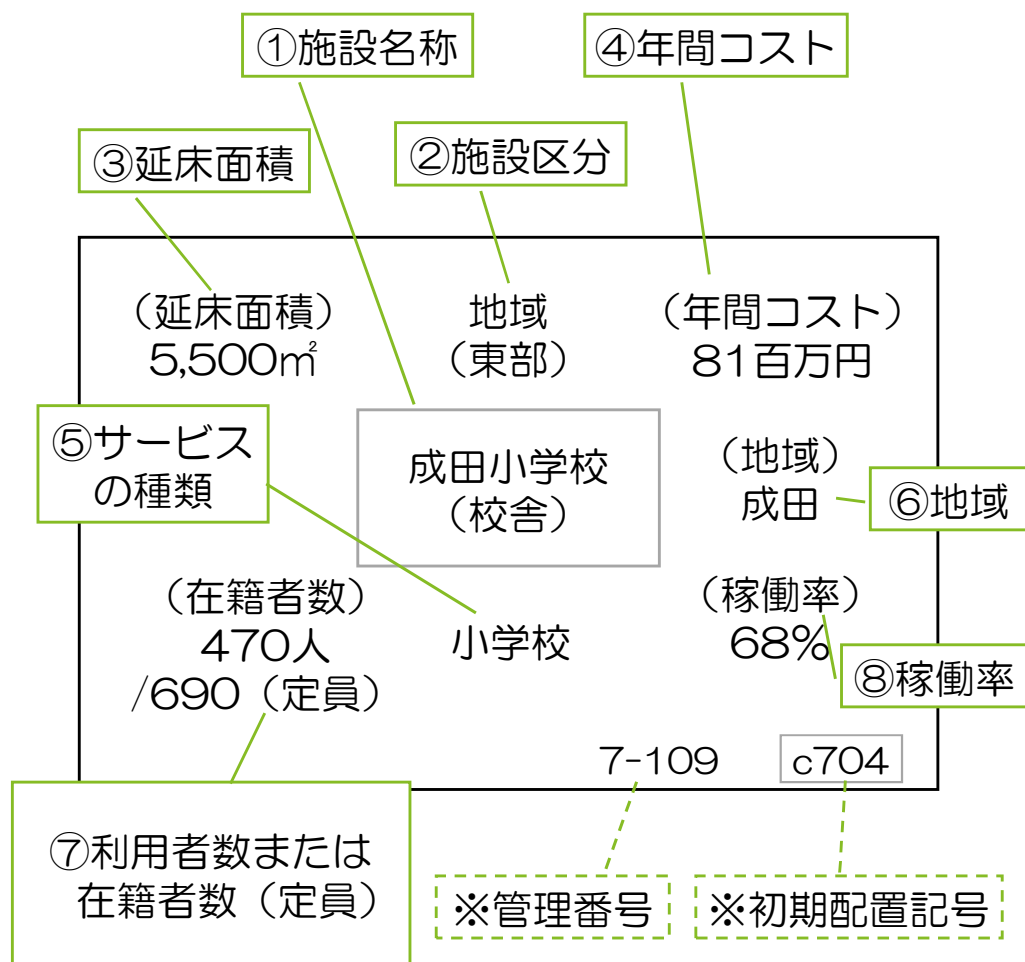
予算	<ul style="list-style-type: none">➤ 機能ユニット（施設）を廃止したり、配置先カード（用地）を売却したりすると、予算を受け取ることができます。➤ 施設を廃止した場合はその年間コストの1 / 2相当額を、用地を売却した場合はその税込見込みにサイコロを振って得た所定の倍率（0.7～1.3）を乗じた額を、それぞれ受け取ることができます（例外あり）。➤ 予算を使用（配当）することで、広域施設を新設したり、施設送迎用のバスを運行したりすることができます。
市民満足度・ 地域満足度	<ul style="list-style-type: none">➤ 広域施設を廃止したり新設したりすると、市民満足度が増減します。また、地域施設を廃止したりエリア内循環交通網が形成（後述）されたりすると、地域満足度が増減します。➤ 市民満足度は市全体で1つの値を有し、地域満足度は地域ごとに値を有しています。市民満足度も地域満足度も、最高値100%・最低値0%とします。➤ 市民満足度と地域満足度は、ゲームの結果判定に影響します。しかし、市民満足度又は地域満足度の低下によって直ちにゲームオーバーになることはありません。

ゲームの構成物③

マップ (全図・ エリア図)	<ul style="list-style-type: none">▶ ゲームで使用するマップ（地図）は2種類あり、市の全域を表示した「全図」と各エリアを拡大表示した「エリア図」があります。▶ 「エリア図」には、中央と東西南北の5種類（各1枚。縮尺は相違）があります。▶ 全図は「全市的検討フェイズ」（1日目のグループ作業）において、エリア図は「エリア別検討フェイズ」（2日目のグループ作業）においてそれぞれ使用します。
各種ボックス	<ul style="list-style-type: none">▶ 廃止した機能ユニット（施設）を保管しておく「廃止済みボックス」や集約した機能ユニット（施設）を保管しておく「集約済みボックス」など、いくつかのボックスと呼ばれる紙（台紙）があります。▶ いずれのボックスも、機能ユニットの保管場所としての役割を果たします。
チケット	<ul style="list-style-type: none">▶ 主として機能ユニット（施設）の状態等を示すために貼付される（やや小さめの）「附せん」です。▶ 具体的には、対象の施設に送迎用バスが何台配備されているか、対象の施設が地元譲渡されたか公営維持かなどの状態を示しています。

ゲームの構成物④

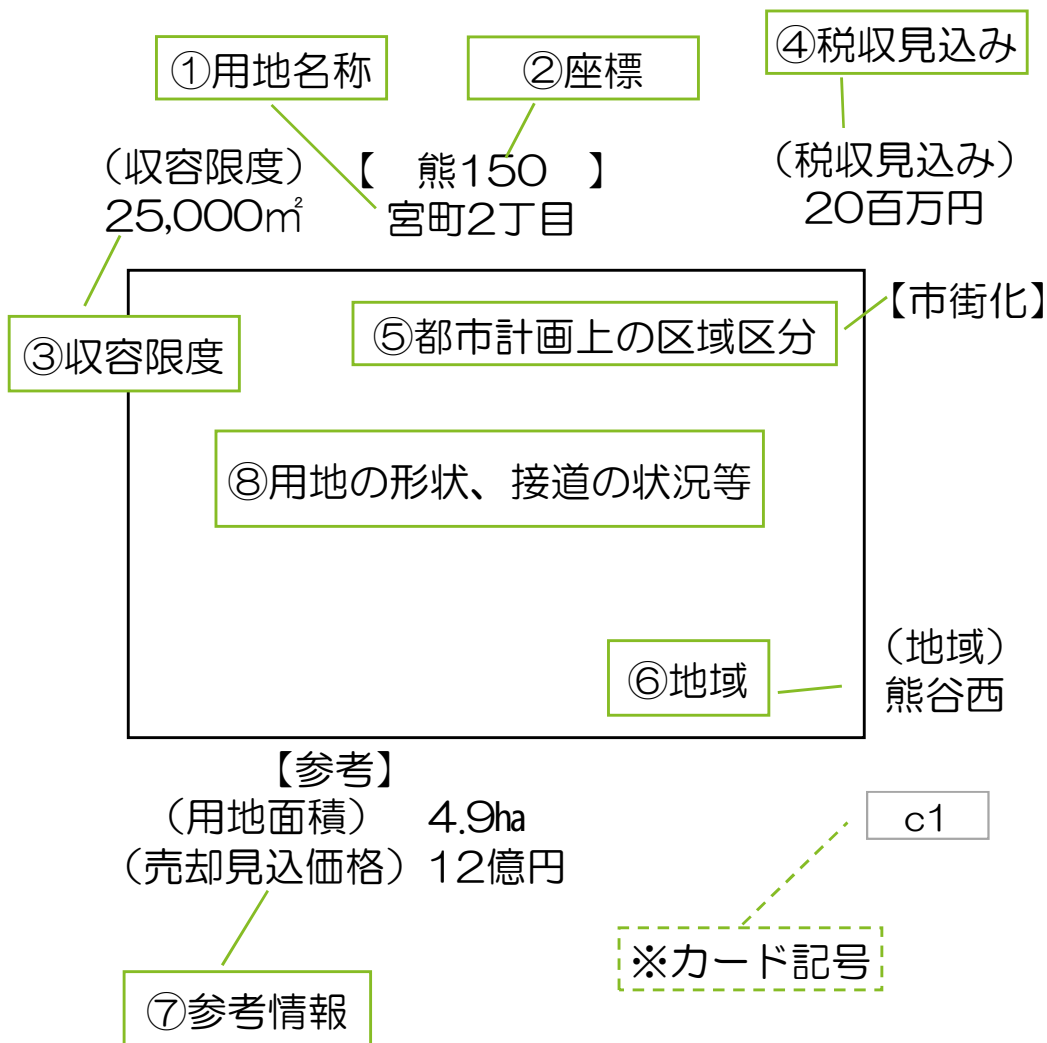
機能ユニット（地域施設の例）



①施設名称	機能ユニットが表す施設の名称。
②施設区分	施設（機能ユニット）の区分を「広域」または「地域（所属エリア）」のいずれかで表示。「地域」施設の場合、所属エリアの外に移転・再配置することは原則不可。
③延床面積	施設の延床面積。その合計を配置先カード（用地）の収容限度内に収めることが必要。
④年間コスト	維持管理運営に要する年間コスト。対象施設を廃止すれば、原則、その年間コストの2分の1に相当する予算を受領可能。
⑤サービスの種類	施設で提供しているサービスの種類。施設の「集約」は、一定の条件の下、「定員」を有する同一種類の施設同士のみで可能。
⑥地域	地域施設の場合は、所在する地域を表示（広域施設は「-」）。地域施設を異なる地域に移転する場合、原則、送迎バスの運行が必要。
⑦利用者数（在籍者数）	1日当たりの平均利用者数。特定の利用者の施設は、在籍者数を表示。利用者数が多いほど施設廃止が困難。また、「定員」がある施設は（移転+）集約が可能。
⑧稼働率	施設の平均稼働率（数値化が困難な施設は「-」）。

ゲームの構成物⑤

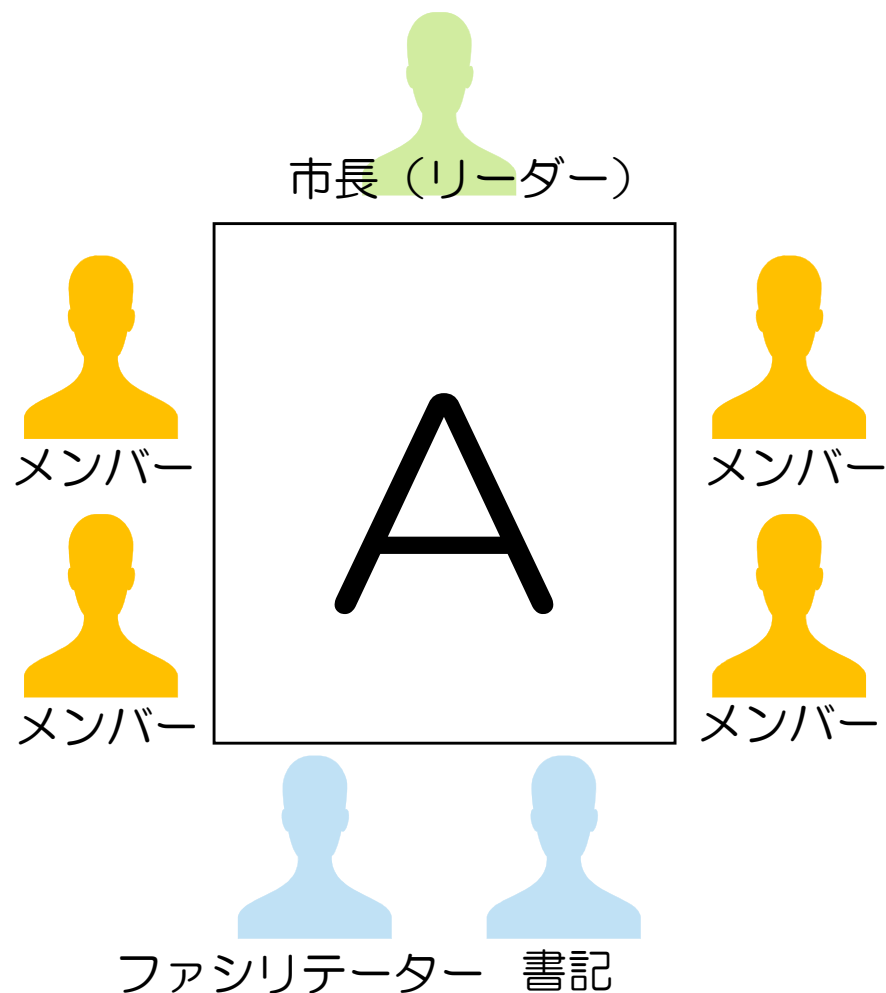
配置先カード（用地）



①用地名称	配置先カードが表す用地の名称。
②座標	市内での所在地を表す座標（住宅地図の分冊区分と頁）。
③収容限度	配置先カードに収容できる機能ユニット（施設）の延床面積の最大限を表示。
④税込見込み	配置先カードを売却した場合に、毎年度の歳入として見込まれる固定資産税等の額を表示。対象用地にある施設の全てを廃止または移転することで売却可能。
⑤都市計画上の区域区分	都市計画上の区域区分（市街化区域か市街化調整区域か）を表示。（跡地売却時のサイの目修正に使用）
⑥地域	配置先カードが所在する地域を表示。地域をまたぐ機能の移転か否かの対照・判定に使用し、送迎バスの運行の可否に影響。
⑦参考情報	用地の面積と売却見込価格を参考表示。（ゲームでは直接は使用しない）
⑧用地の形状、接道の状況等	対象である用地の形状や接道の状況を確認するため、住宅地図の該当箇所を表示。（検討時の参照用）

プレイ方法

グループ構成



役割

市長 (リーダー)	✓ グループ全員の意見を集約しながらゲームを進行してください。
メンバー	✓ ご自身の考えを積極的に発言し、市長を支えながらスムーズな進行にご協力ください。
ファシリテーター	✓ ゲームのルール説明・補足、マネジメント案の提示をします。
書記	✓ ゲームの推移を記録するとともに、予算、削減面積、市民満足度、地域満足度等の数値を管理します。

➤ ゲームが始まったら、市長役を決めてください。

プレイ手順



- ✓ 1日目のグループ作業
- ✓ マップ（全図）と広域施設である機能ユニットを専ら使用し、広域施設の再配置について検討します。
- ✓ 1日目の検討結果を全体で共有します。
- ✓ 再配置を行った理由について、グループごとに簡単に発表をお願いします。
- ✓ 1日目終了後、全市的検討からエリア別検討への移行作業を、市が実施します。
- ✓ 2日目のグループ作業
- ✓ 機能ユニット（広域施設と地域施設）を専ら使用し、担当エリアの施設の再配置について検討します。
- ✓ 2日目の検討結果を全体で共有します。
- ✓ 再配置を行った理由について、グループごとに簡単に発表をお願いします。

ゲームスタート時の条件

広域施設

各グループの担当エリア内の広域施設の機能ユニット（1日目の検討で他のエリアに移転したり、廃止されたりしたものを除く。）は、各「エリア図」または「配置先カード」の上に貼り付けられた状態でゲームを開始します。

地域施設

地域施設である機能ユニットは、その所在する場所（「施設区分」や「初期配置記号」を参照）に応じ、各「エリア図」または「配置先カード」の上に貼り付けられた状態でゲームを開始します。（2日目に使用。1日目は不使用。）

予算

1日目の予算額を引き継ぎます。

市民満足度

1日目の市民満足度を引き継ぎます。

地域満足度

一律70%でスタートします。

ゲームの勝利条件・判定方法①

目標

- ✓ おおむね10年後の熊谷市を想定し、施設の延床面積の削減率10%を目指してください。

計算方法

$$\text{削減率} = \frac{A}{B}$$

分子
(A)

- (廃止済みボックス、集約済みボックス、地元譲渡ボックス及び民営化ボックスに貼付された機能ユニットの延床面積の合計値) - (新設した機能ユニットの延床面積の合計値)

分母
(B)

- ゲーム開始時における全ての広域施設及び担当エリアの地域施設の延床面積の合計値

ゲームの勝利条件・判定方法②

勝利条件

- ✓ 削減率10%以上を達成したグループを「勝者」とします。順位はありません。
- ✓ ただし、削減率に対しては、①市民満足度、②地域満足度、③予算残確による補正を行います。

①市民満足度による補正

市民満足度	削減率の補正
80%以上	+2%
70%以上80%未満	+1%
50%以上70%未満	なし
40%以上50%未満	-1%
40%未満	-2%

②地域満足度による補正

地域満足度	削減率の補正
80%以上の地域がある場合	該当地域1つごとに、削減率1%分を追加
40%未満の地域がある場合	該当地域1つごとに、削減率1%分を控除

③予算残額による補正

- 未使用の予算は、道路などのインフラ施設の健全化（更新等）に配当されたものとみなし、予算残額100百万円（100百万円未満四捨五入）につき、削減率1%分を追加

ゲームの主な操作メニュー

移転




➤ 施設の機能を別の場所に移すこと

新設



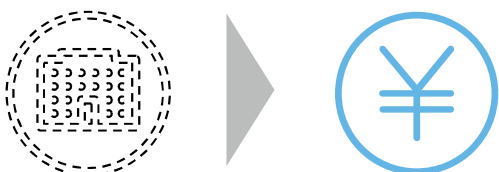
➤ 予算を使用して、施設を新たに設置すること

集約



➤ サービスの種類が同一である複数の施設を、一体の施設に再編すること

跡地売却



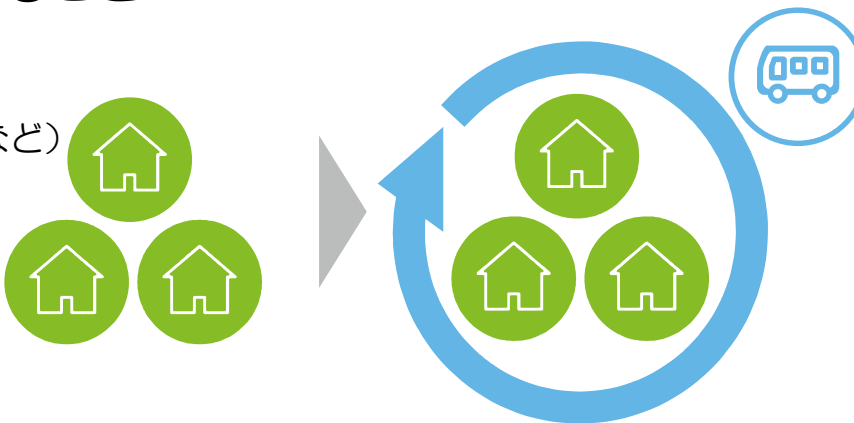
➤ 施設（機能）がなくなった用地を売却すること

廃止



➤ 対象の施設のサービスを廃止すること

ソフト化
(循環バス運行など)



➤ 施設を循環するバスを運行すること など

移転

移転可能施設

- 全ての施設。ただし、小学校の体育館とプールについては制約あり。
- 地域施設は、その所属するエリア内で移転させることはできるが、他のエリアへ移転させることは原則不可。
- 「給食施設（地域）（＝自校式給食室）」については、**北部エリア**に所在する施設に限り「**熊谷給食センター**」が所在する配置先カードへの移転が可能。
- 詳細については、【表1】早見表を参照

注意事項

- 異なる地域への移転には、「送迎バス運行」が必要な場合あり。
【対象施設】
 - ① 「公民館（地域）」
 - ② 「貸館（地域）」
 - ③ 「小学校」
 - ④ 「児童クラブ」
- 「集約」や「保育所民営化」の前提として通常「移転」が必要。
- 学校を構成する各施設は同じ配置先カードへの移転が原則、給食施設（地域）は給食施設の存在する配置先カードへの移転（＋集約）のみ。
- 移転自体に伴う「満足度判定」は不要。

集約

集約可能施設

- 「定員」を有する施設のみ。
 - ① 小学校
 - ② 中学校
 - ③ 給食施設
 - ④ 保育所
 - ⑤ 児童クラブ

注意事項

- 集約実施に必要な3条件 ①同一の「配置先カード」上に存在、②「定員」を有する、③「サービスの種類」が同一。
- 集約後の稼働率が**120%以下**であれば実施可。
- 集約により不要となった施設の分も、削減面積や予算に計上。
- 集約自体に伴う「満足度判定」は不要。

学校の集約（統廃合）の手順

- おおむね次の順番で検討してください。
 - ① 「小学校」または「中学校」の（移転＋）集約
 - ② 必要台数の送迎バスを運行
 - ③ 「給食施設（地域）」（＝自校式給食室）がある場合は、その集約
 - ④ 「給食施設（地域）」を「給食施設（広域）」（＝給食センター）に集約する場合は、トラック輸送を実施
 - ⑤ 「体育館」及び「プール」の方針決定（廃止または学校が無くなる地域の施設として存続か）
 - ⑥ 「児童クラブ」の方針決定
方針①：学校と共に移転（追加の送迎バスが必要）
方針②：学校が無くなる地域の施設として存続か

廃止

廃止可能施設

- 庁舎・給食施設以外の広域施設
- 公民館（地域）
- 貸館（地域）
- 売店等（地域）
- 体育館（学校体育館含む）
- 学校プール
- 児童館

注意事項

- 学校体育館については、集約（学校統廃合）により学校本体（「小学校」又は「中学校」）が存在しなくなった配置先カード上の施設のみ可能。
- 学校プールを廃止する際には、①送迎バス運行、②循環バス運行、③エリア内循環交通網形成のいずれかを条件として可能。

「満足度判定」にサイの目修正が必要な事項

施設区分	該当事項
広域施設	<ul style="list-style-type: none">■ 1日当たり利用者数が51人以上の施設■ 稼働率が20%以下の施設■ 同じエリア内に民間の水浴施設が存在する状況で「水浴施設」を廃止■ 「図書館」又は「体育館」（武道場を除く。）を廃止
地域施設	<ul style="list-style-type: none">■ 1日当たり利用者人数が8人以上の施設■ 稼働率が10%以下の施設■ 同じエリア内に民間のプールが存在する状態で学校の「プール」を廃止■ 小学校の「体育館」を廃止

※1日当たり利用者数や稼働率は数値によって修正値が異なります（「附表2-1」「附表2-2」参考）

新設

施設新設可能一覧（【表3】参考）

サービスの種類	施設概要	最低規模 (百㎡)
窓口	エリアレベルを管轄する行政窓口（主に市民部・福祉部関係）	1
ホール	固定席のホールを有する施設	70
図書館	図書館（蔵書数7千冊につき1百㎡が必要）	5
博物館	美術館、博物館（歴史・民族、自然科学 他）	4
水浴施設	公営のスーパー銭湯のような冷水浴や温水浴ができる施設	10
児童遊戯施設	雨天でも子供を遊ばせることができる屋内型遊戯施設	5
公民館	エリアレベルの拠点となる公民館	10
貸館	エリアレベルの拠点となるコミュニティセンターなど	7
売店等	道の駅	10
	小規模な売店（図書館に併設のカフェなど）、加工施設など	1
体育館	観客席を有する市民体育館、専用の武道場など	30
プール	25mプールを備え、水泳の授業が可能な屋内プール	10

※施設を新設するには「満足度判定」が必要

※新設できるのは「**広域施設**」のみ

跡地売却

跡地売却可能条件

配置先カード上に機能ユニットが1つも存在しなくなった場合、その配置先カードを売却することにより、予算を得ることが可能。

注意事項

- 配置先カードの「税込見込み」に判定結果が表示する倍率（0.7～1.3）を乗じて得た額（百万円未満四捨五入）に相当する予算をグループの予算に加算。
- 税込見込みが「-」（ハイフン）になっている配置先カードは、売却不可。
- 結果が出た後は、不本意であっても取り消したり、やり直したりすることは不可。
- 「市街化区域」か「市街化調整区域」かにより、また、「エリア内循環交通網形成」が成立している場合にサイの目修正あり。

跡地売却結果表（【表7】参考）

サイの目	受け取れる予算額
0以下	「税込見込み」の70%
1	// の80%
2	// の90%
3	// の100%
4	// の100%
5	// の110%
6	// の120%
7以上	// の130%

ソフト化①

有料のソフト化一覧

区分	項目名	対象施設	チケット 価格	備考
義務	送迎バス運行 (※1)	■ 公民館（地域） ■ 貸館（地域） ■ 小学校 ■ 児童クラブ	9百万円 /台	一部の地域施設を別の地域に移転させる場合
	トラック輸送 (※2)	■ 給食施設（地域）	3百万円 /台	自校式給食室を給食センターに集約する場合
任意	循環バス運行	■ 用地先カードに1つ以上の施設がある場合	9百万円 /台	任意で運行したい場合（エリア内循環交通網形成）

※1 同じエリア内の他の地域への移転を行う場合に利用者数（在籍者数）によって定められた台数が必要（附表4-1参照）

※2 「給食センター」の所在する配置先カードに移転する場合のみ必要。
なお、必要台数は輸送先の学校1校につき1台

ソフト化②

無料のソフト化一覧

区分		項目名	対象施設	備考
任意 (※1)		地元譲渡	■ 貸館（地域）	マップ上に存在する施設のみ可
	保育所 民営化	通常民営化	■ 保育所	配置先カード上に存在する保育所のみ可（地図上の保育所は不可）
		公私連携法人 協定締結	■ 保育所	//
判定結果		公営維持	■ 貸館（地域） ■ 保育所	保育所民営化又は地元譲渡に失敗した場合
		エリア内循環 交通網形成	■ エリア内の運行 台数が規定台数 以上（※2）	対象エリア内を運行する送迎バス（義務）及び循環バス（任意）の合計台数が一定台数に達した場合

※1 「地元譲渡」及び「保育所民営化」を行う際には、サイコロにて判定を実施

※2 規定台数は、（附表4-2）を参照

1日目の検討結果

項目	Aグループ	Bグループ	Cグループ
削減面積 (㎡)	28,100㎡	10,700㎡	18,500㎡
市民満足度	49~51%	70%	56%
予算残額	268百万円	131百万円	252百万円
削減率 (補正前)	28%	11%	18%
市民満足度による削減率	-1~0%	1%	0%
予算残額による補正	3%	1%	3%
削減率 (補正後)	30~31%	13%	21%

2日目の担当エリア

グループ名	担当エリア
Aグループ	北部エリア
Bグループ	南部エリア
Cグループ	西部エリア

2日目の検討開始時の状況

(担当エリアの地域施設の面積を分母に加算)

項目	Aグループ	Bグループ	Cグループ
削減面積 (㎡)	28,100㎡	10,700㎡	18,500㎡
市民満足度	49~51%	70%	56%
予算残額	268百万円	131百万円	252百万円
削減率 (補正前)	15%	6%	10%
市民満足度による削減率	-1~0%	1%	0%
予算残額による補正	3%	1%	3%
削減率 (補正後)	17~18%	8%	13%

ご留意いただきたいポイント

- ✓ 「あなたが熊谷市長になったら」という目線で、施設の再編を検討してください。
- ✓ 皆さんに考えていただく再編のプロセスを知りたいので、考え方や検討の理由をメモ用紙等に記述しておいてください。

エチケットを守って、気持ちよく話し合きましょう！

人の話をよく聴
きましょう！

発言を否定したり
非難するのは
やめましょう！

あなたの経験や
考えを積極的に
話しましょう！



テーマに意識を
集中して話し合
いましょう！

皆さんが平等に話
せるように、短く
簡潔に話すよう心
がけましょう！

3. 公共施設再編ゲーム

それでは、公共施設再編ゲームを開始します。

自己紹介 ひとり1分程度

- (1) お名前
- (2) どこから来たか（地域）
- (3) 普段利用している施設 など



- ◆ ファシリテーターからルールの詳細説明
- ◆ 前回の検討内容の振り返り

4. 発表

発表の内容

➤ 3分程度で、下記の内容を発表してください。

1. 削減率（補正前と補正後）

2. 主な施設再編とその理由

5. 閉会の挨拶

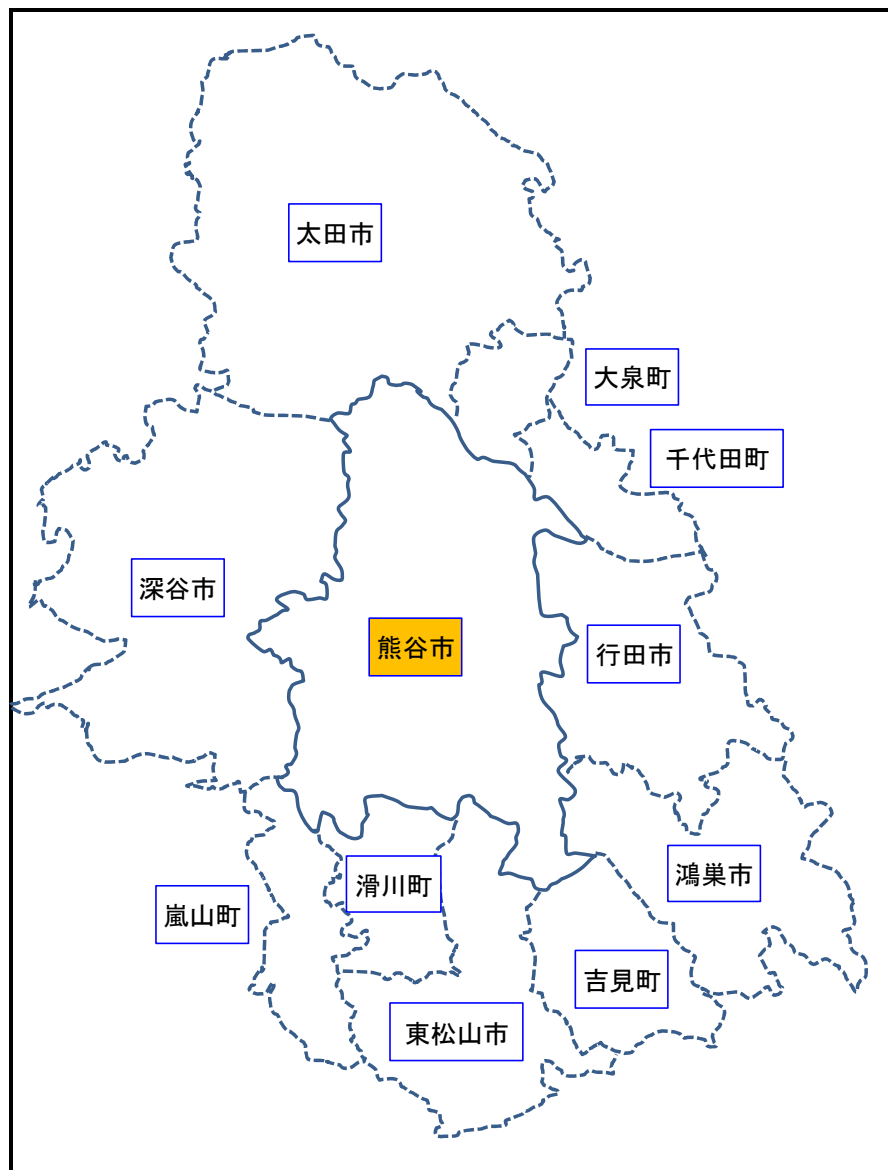
本日はありがとうございました。

アンケート記入にご協力よろしくお願ひいたします。

【参考】熊谷市の現状と取組（1日目説明資料）

熊谷市ってどんなまち？

<熊谷市の地図>

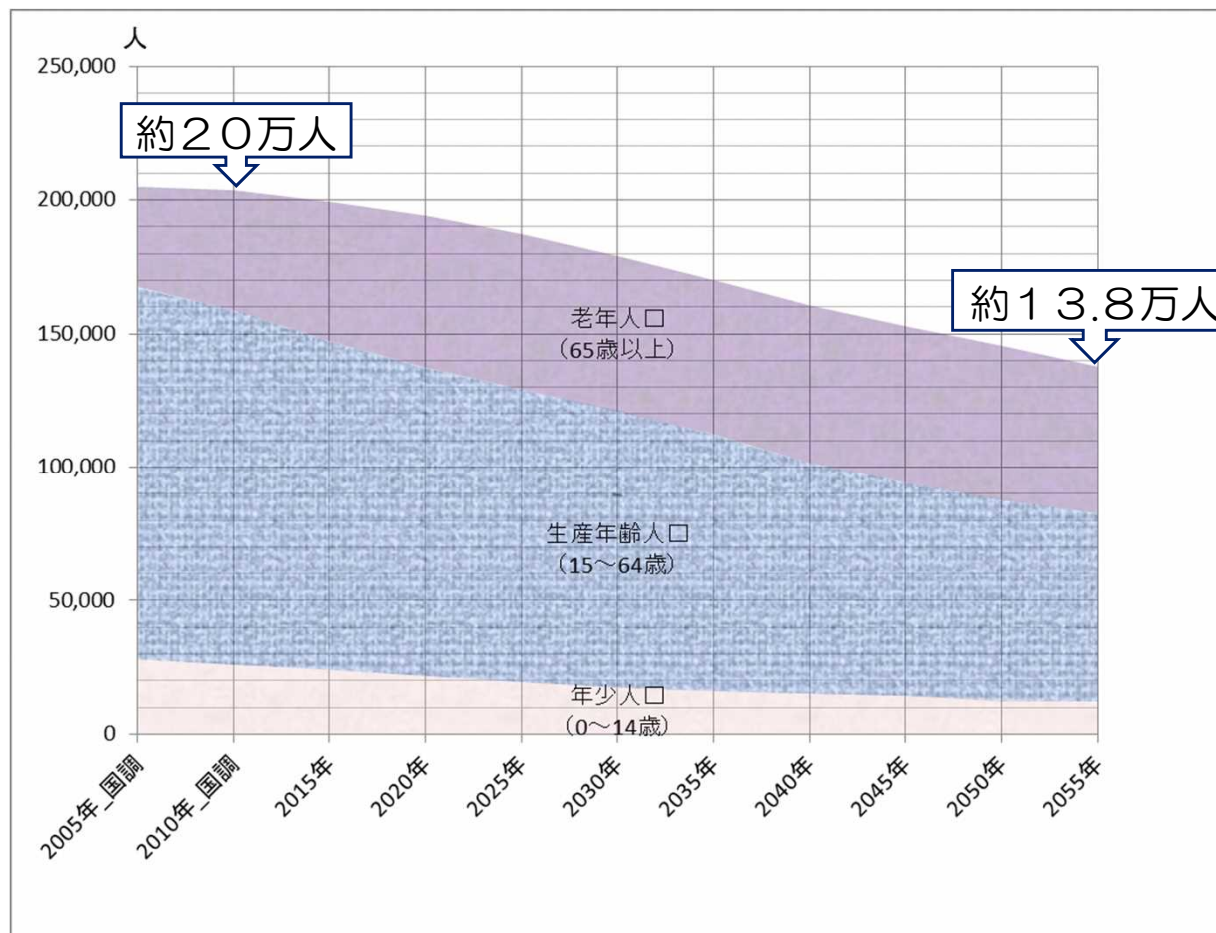


<熊谷市の歴史>

- ✓ 熊谷での人々の生活は、箕輪や塩の遺跡から旧石器時代の石器が発見されていることから、およそ2万2千年前に始まったと考えられます。
- ✓ 奈良・平安時代になると、西別府や柴には古代の寺院が建てられました。
- ✓ 中世では、豊かな穀倉地帯だった熊谷は、熊谷次郎直実や斎藤別当実盛等多くの武蔵武士の根拠地となりました。
- ✓ 江戸時代には、熊谷宿は中山道の宿場として、また、明治初期には熊谷県の県庁所在地となり栄えていきます。
- ✓ 大正から昭和にかけて、熊谷市は、関東大震災や先の大戦での空襲といった惨禍を克服して、以前にもまして復興を遂げ、発展しています。
- ✓ 現在では、県北地域の交通の要所として交通利便性を活かして発展するほか、暑さ対策日本一の都市として知られています。

熊谷市の人口は？

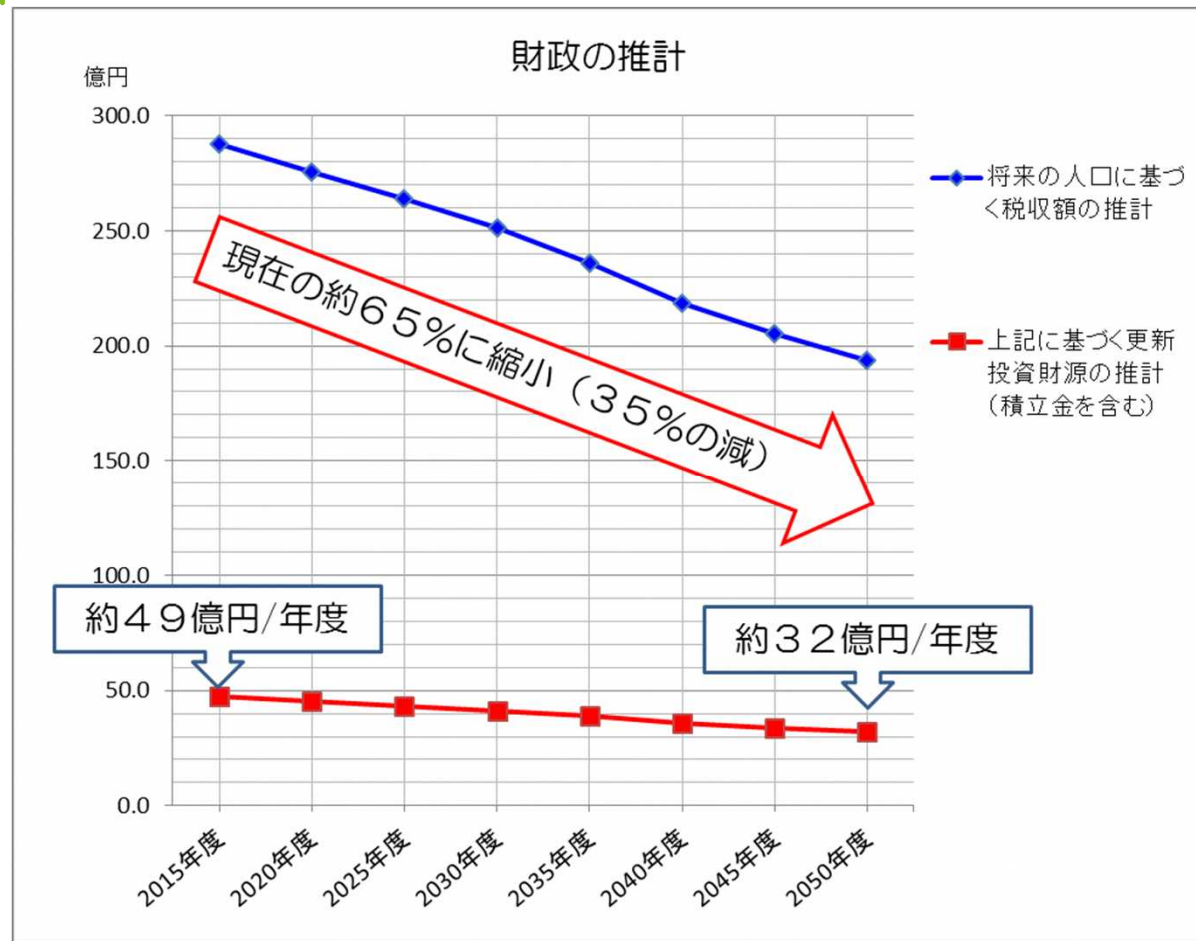
熊谷市の人口推計



1. 現在の約20万人の人口は、40年後には約13.8万人まで減少する見込みです。
2. 特に生産年齢人口（15~64歳）と年少人口（0~14歳）の人口減少が顕著です。

熊谷市の財政状況は？

熊谷市の財政推計



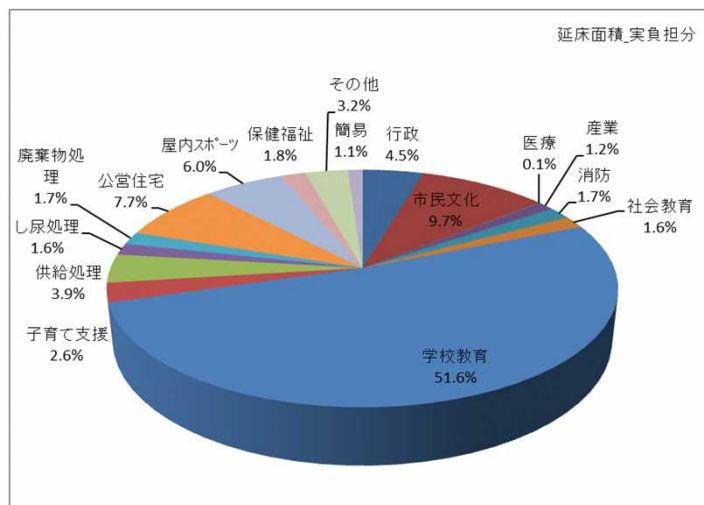
1. 人口減少に連動して、税収額は現在の約65%に縮小する見込みです。
2. 施設の更新投資等にかける財源も年間当たり約49億円から約32億円に約35%縮小する見込みです。

熊谷市にはどのくらいの公共施設があるの？

建物の状況

施設数は555、延床面積では約62万㎡

施設系統	延床面積 (㎡)	施設系統	延床面積 (㎡)
行政	28,343	し尿処理	9,851
市民文化	60,306	廃棄物処理	10,741
医療	343	公営住宅	48,131
産業	7,574	屋内スポーツ	37,297
消防	10,549	保健福祉	11,462
社会教育	10,134	その他	19,963
学校教育	322,257	簡易	6,730
子育て支援	16,304	合計	624,384
供給処理	24,400		



インフラの状況

道路延長約2,300kmをはじめ膨大な量

施設系統	存在量	備考
道路	10,795,332㎡	道路面積（道路部面積）。 延長（実延長）では、 2,295,003m 一級路線：110,530m 二級路線：128,725m その他：2,055,748m
橋梁	41,527㎡	橋梁面積。 延長（実延長）では、 6,759m 本数では、 橋長15m以上の55本を 含む1,068本
上水道	1,149,973m	上水道管の総延長
下水道	490,856m	下水道管渠の総延長
農業集落排水	118,173m	農業集落排水管渠の総延長。野原・土塩地区農業集落排水施設管渠のうち、滑川町の負担分を除く。
河川	7,921m	準用河川の管理延長

もう少し詳しく施設の状況を見てみましょう

熊谷市の公共施設（建物）の数

施設系統	具体例	施設数
行政	庁舎、事務所、出張所、文書庫など	23
市民文化	コミュニティセンター、ホール、公民館など	89
医療	診療所	1
産業	道の駅など	8
消防	消防署、消防分団車庫	38
社会教育	図書館、博物館的施設など	10
学校教育	小中学校、給食センター	48
子育て支援	保育所、児童館、幼稚園など	62
供給処理	浄水場、ポンプ場（下水道）など	46
し尿処理		3
廃棄物処理	ごみ焼却施設など	4
公営住宅	市営住宅	6
公園・緑地	公園、河川敷の緑地	155
屋外スポーツ	総合グラウンド	2
屋内スポーツ	体育館など	10
保健福祉	老人福祉センターなど	8
その他	葬斎施設、立体駐車場など	25
簡易	平置きの駐車場、駐輪場	7
更新対象外	仮設住宅、廃止した施設など	10
合計		555

熊谷市には、このような公共施設があります

本庁舎



商工会館



市民ホール（中央公民館）



熊谷西小学校体育館

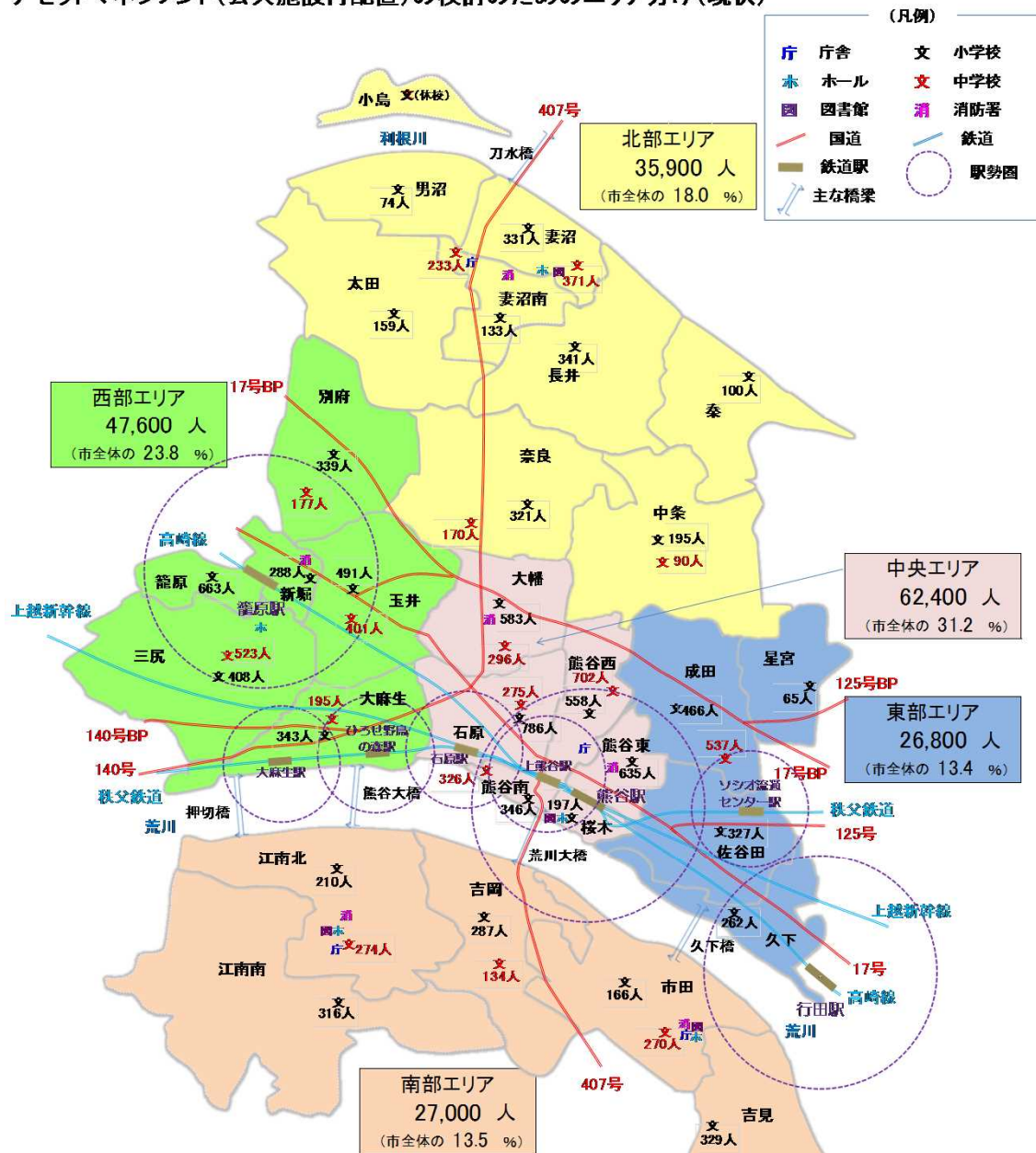


施設の配置状況は？

エリアと主要施設の配置

5つのエリア（北部、西部、中央、東部、南部）に区分した場合、各エリアの区分状況、人口、主要な施設の配置状況は右表のとおりとなります。

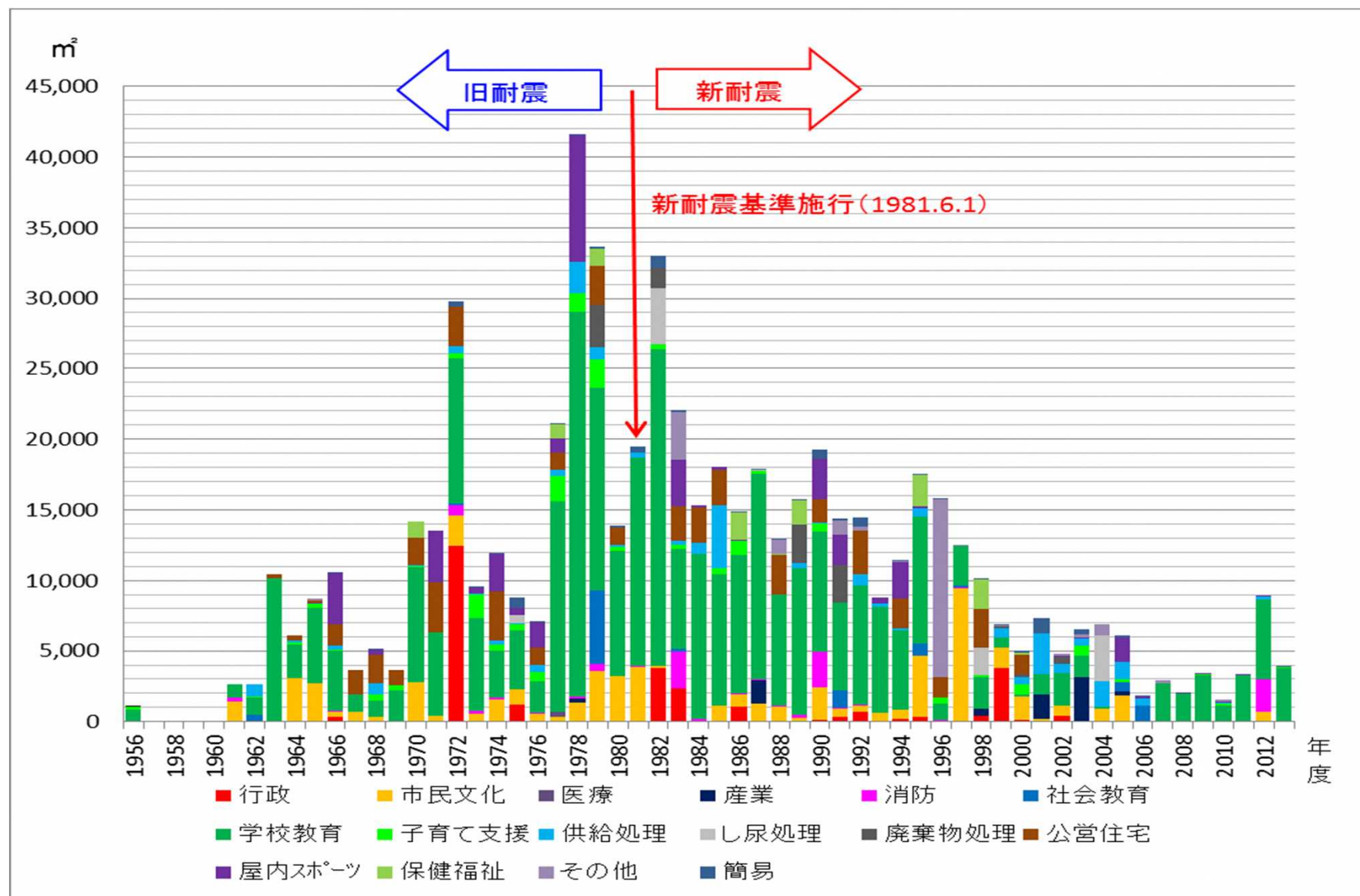
アセットマネジメント(公共施設再配置)の検討のためのエリア分け(現状)



*1 各エリアの人口は、2017(平成29)年1月1日現在の住民基本台帳人口です(概算)。
 *2 薄灰色の区域界とこれに付された名称は、各小中学校の校区を示しています。
 各小中学校(「文」の記号)に付された人数は、2017年5月1日現在の児童生徒の総数です。
 *3 「駅勢圏(えきせいけん)」とは、鉄道駅を中心として旅客等の需要の発生が見込まれる範囲をいいます。
 各駅勢圏は、熊谷・龍原・行田の3駅は半径2km、その他の駅には半径1kmで想定しています。

古い施設が多いようだけど・・・

熊谷市が保有する建物の建築年度別の延床面積



施設の老朽化の状況

老朽化している施設の事例



使いづらい施設や時代にそぐわない施設

使いづらい施設の事例

✓ エレベーター等の昇降機がない施設

大里庁舎、中央公民館、商工会館等の施設については、2階建て以上の建物であるが、エレベーター等の昇降機がなく、このような施設は使いづらい施設として挙げられる。

✓ 専用駐車場がない施設

障害福祉会館や大原公民館等の施設については、公共施設利用者専用の駐車場がなく、このような施設は使いづらい施設として挙げられる。

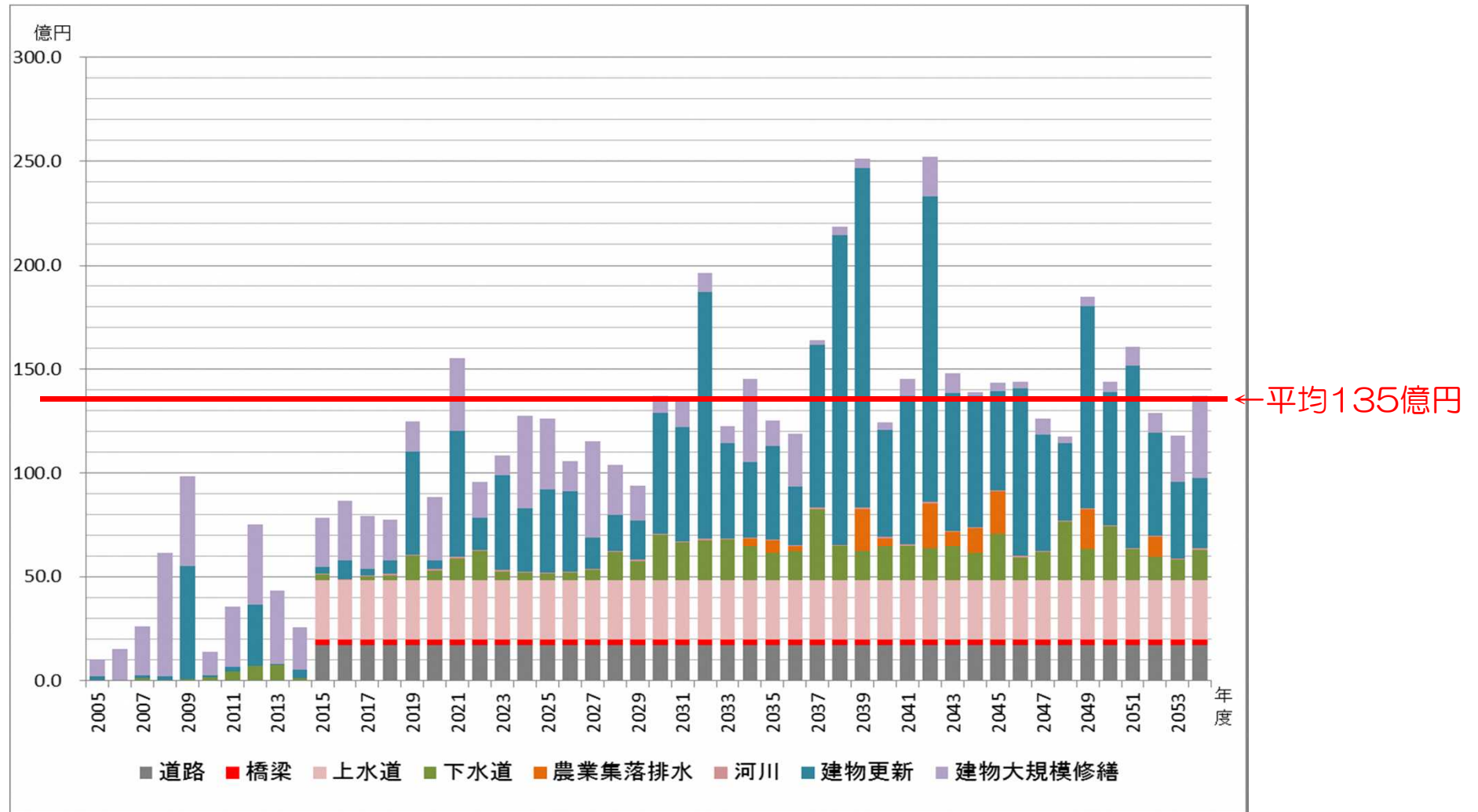
時代にそぐわない施設の事例

✓ トイレが男女共用の施設

市内の公共施設の中には男女共用のトイレ（例えば、1階は男女別のトイレだが2階は男女共用である場合を含む）の施設があり、このような施設は時代にそぐわない施設として挙げられる。

公共施設の更新（建て替え）にいくらかかるの？

公共施設の更新費用推計

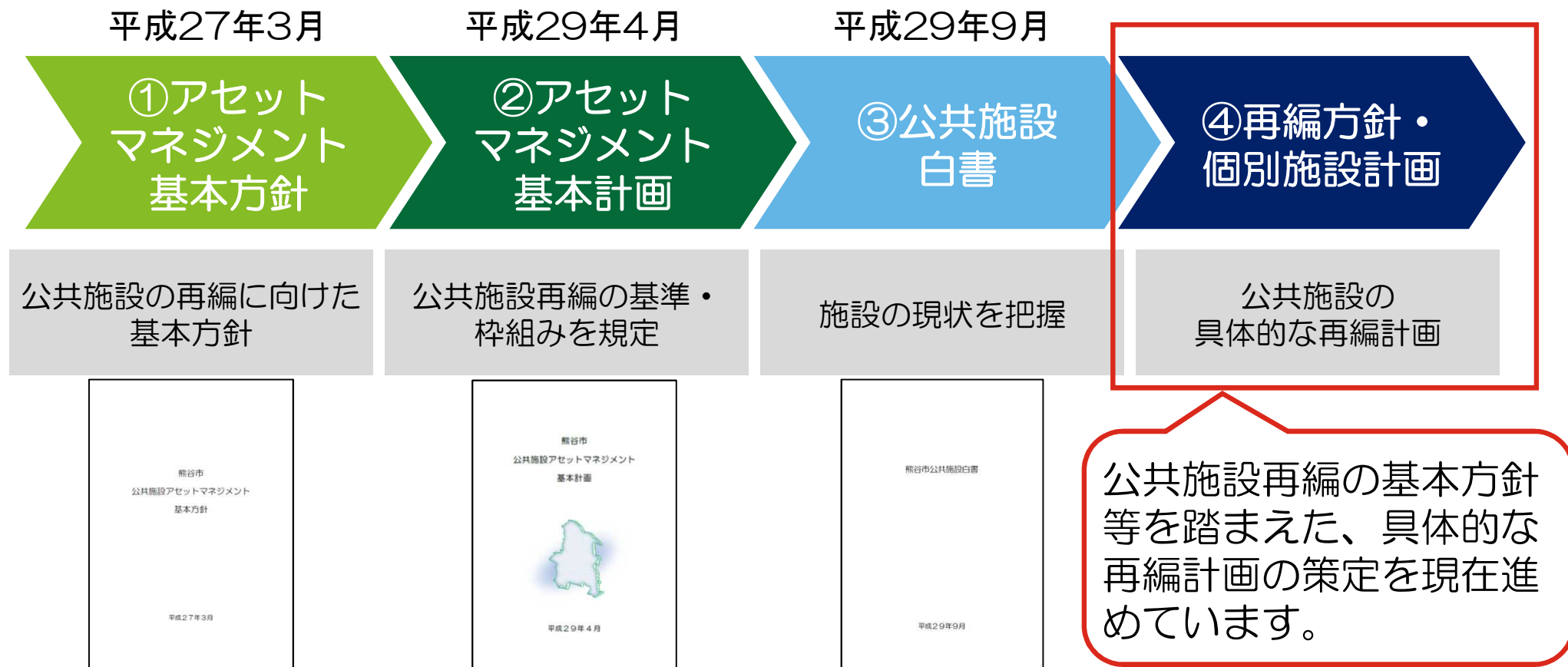


2054年度（37年後）まで、平均で毎年度約135億円が必要です

施設を取り巻く課題

- ✓ 古くなった施設や、あまり利用されていない施設があります。
- ✓ 人口減少や人口構成が今後、大きく変わることを考えると、今のまま施設を維持することは効率的とはいえません。
- ✓ 老朽化した施設をすべて建替えるだけのお金は、市にはありません。
- ✓ 新しい技術の活用や施設の複合化を進めることで世代間の交流がうながされるといったメリットも期待できます。
- ✓ みんなの施設について、みんなで将来像を考えましょう。

公共施設再編に向けた取組



これまでに策定した基本方針及び基本計画等内容を踏まえて、「熊谷市アセットマネジメント個別施設計画」を平成31年度末までに策定する予定です。

公共施設再編の基本方針とは？

アセットマネジメントの6つの全体方針

方針①

建物の総量を、（延床）面積を基準として40年間で43%削減する。

方針②

上記の目標達成のため、建物等については、「基本計画」において具体的な施設存続の基準を定め、これに基づいて施設の統廃合・複合化等を実施する。

方針③

インフラ施設の更新・維持管理コストを、40年間で40%以上縮減する。

方針④

未整備のインフラ施設については、整備計画の変更を含めた見直しを行い、不要施設の新規整備を中止。凍結する。

方針⑤

施設の使用料・利用料金については、老朽化対策等のための財源確保、受益者負担による公平性確保の視点から、その見直しを行う。

方針⑥

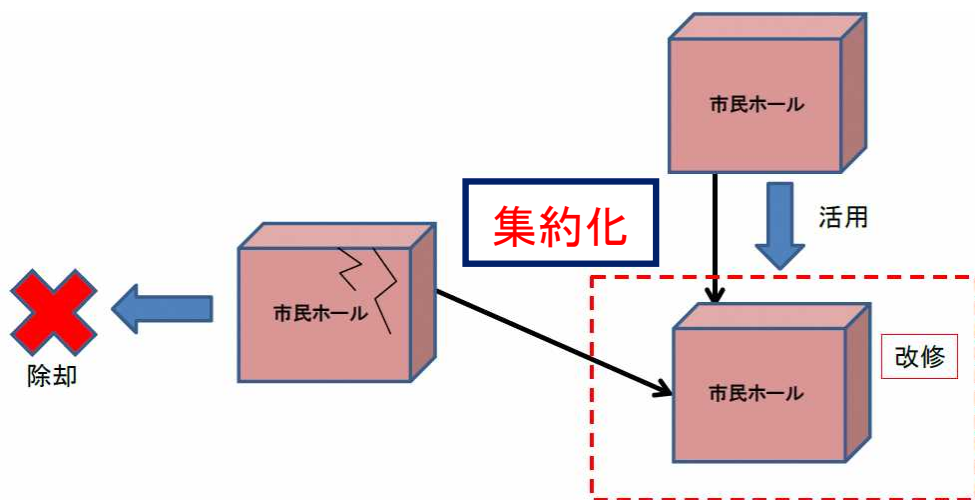
将来の更新投資確保のため、公会計（一般会計）においては、できる限り公共施設建設基金等への積立てを行う。また、一部事業の公営企業会計への移行を推進・検討する。

公共施設の再編とは？

集約化とは

集約化とは、機能が類似している複数の施設を1つの施設に集約する再編をいいます。

【市民ホールの集約化の例】



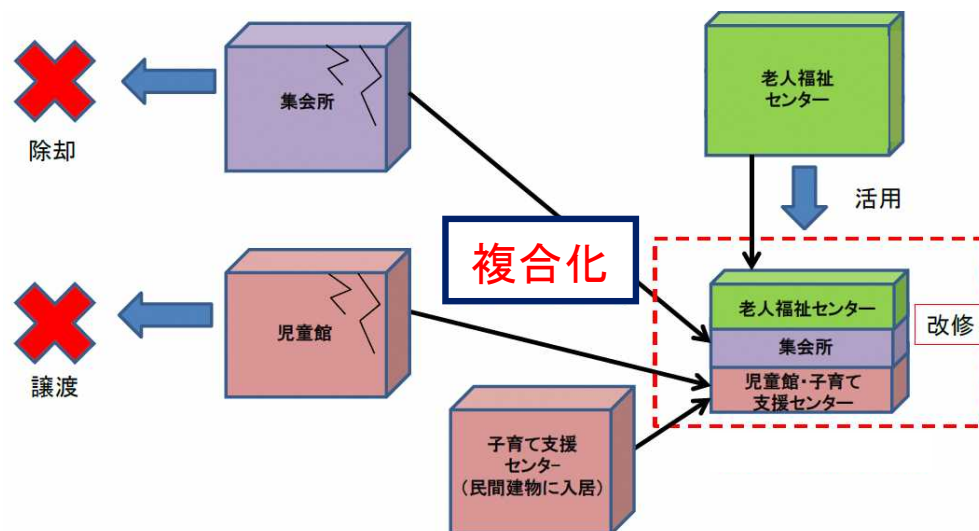
【集約化の効果】

- ✓ 資産の効率利用が図られる
- ✓ 施設総量が縮減されコスト削減につながる

複合化とは

複合化とは、市内に点在する複数の施設の機能を1つの施設に集約する再編をいいます。

【社会福祉施設と子育て支援施設の複合化の例】

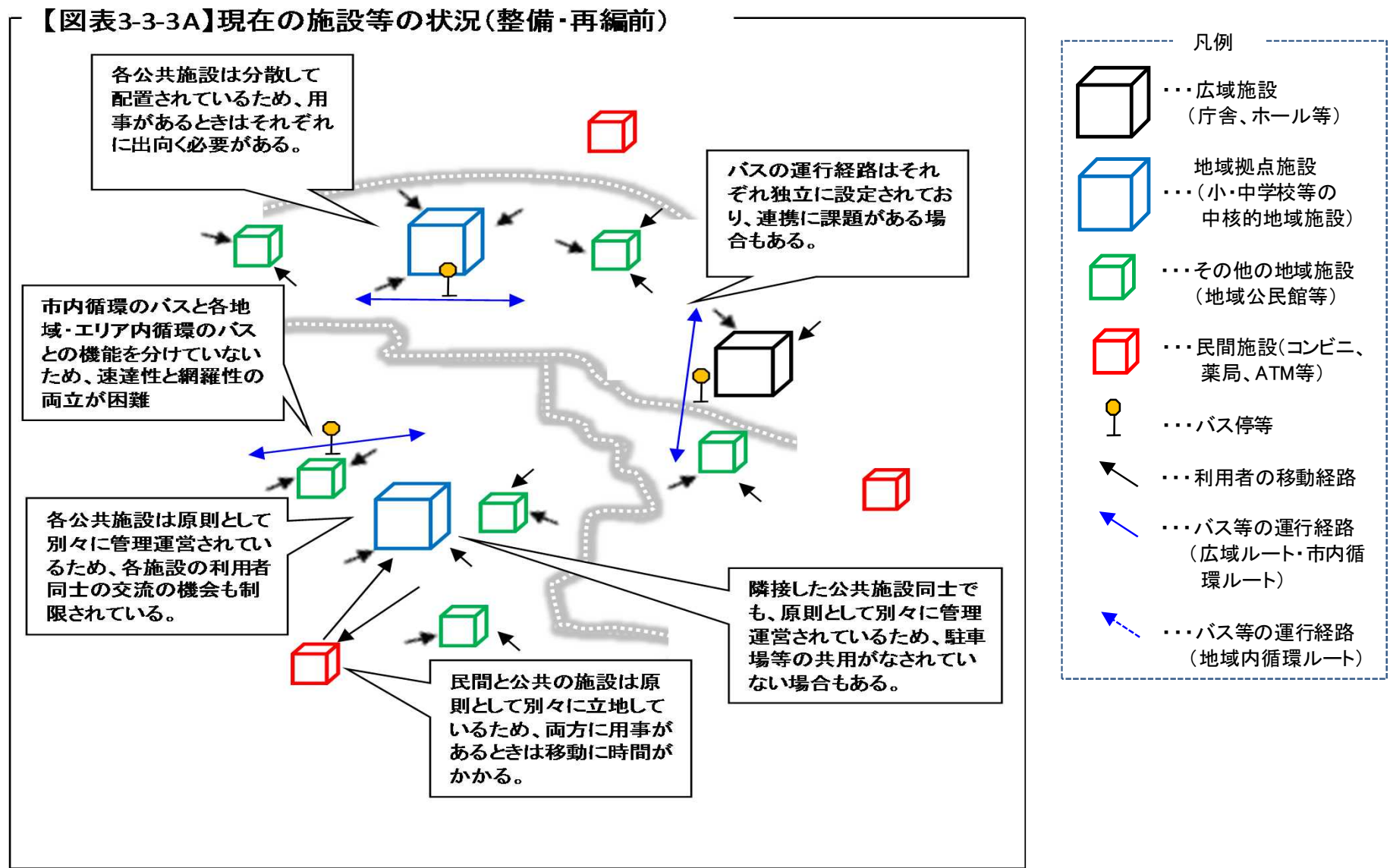


【複合化の効果】

- ✓ 世代間交流などの地域交流が図られる
- ✓ 施設総量が縮減されコスト削減につながる

熊谷市の考える公共施設の再編イメージ～その1～

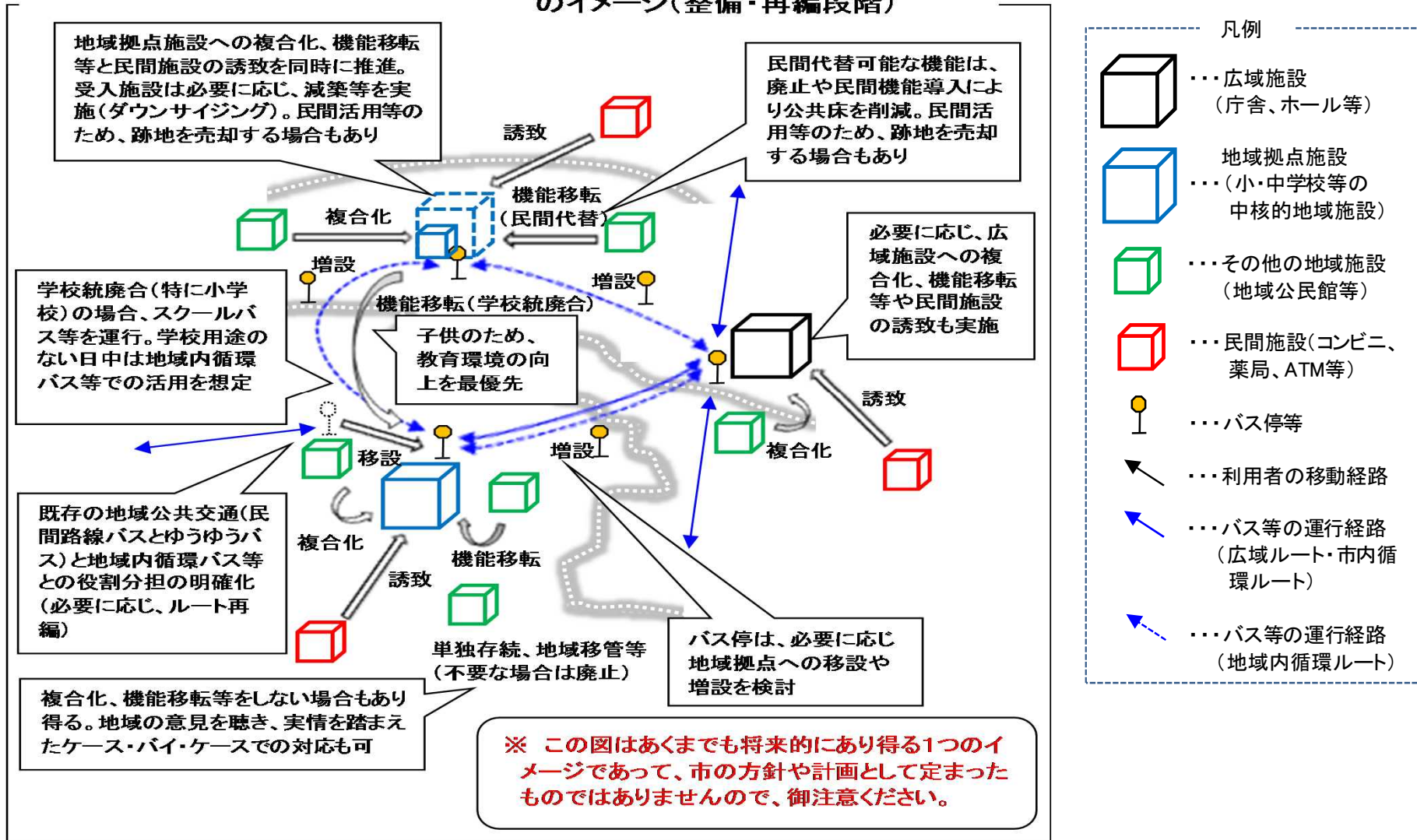
現在の施設等の状況（整備・再編前）



熊谷市の考える公共施設の再編イメージ～その2～

施設の整理統合・地域公共交通再編のイメージ（整備・再編段階）

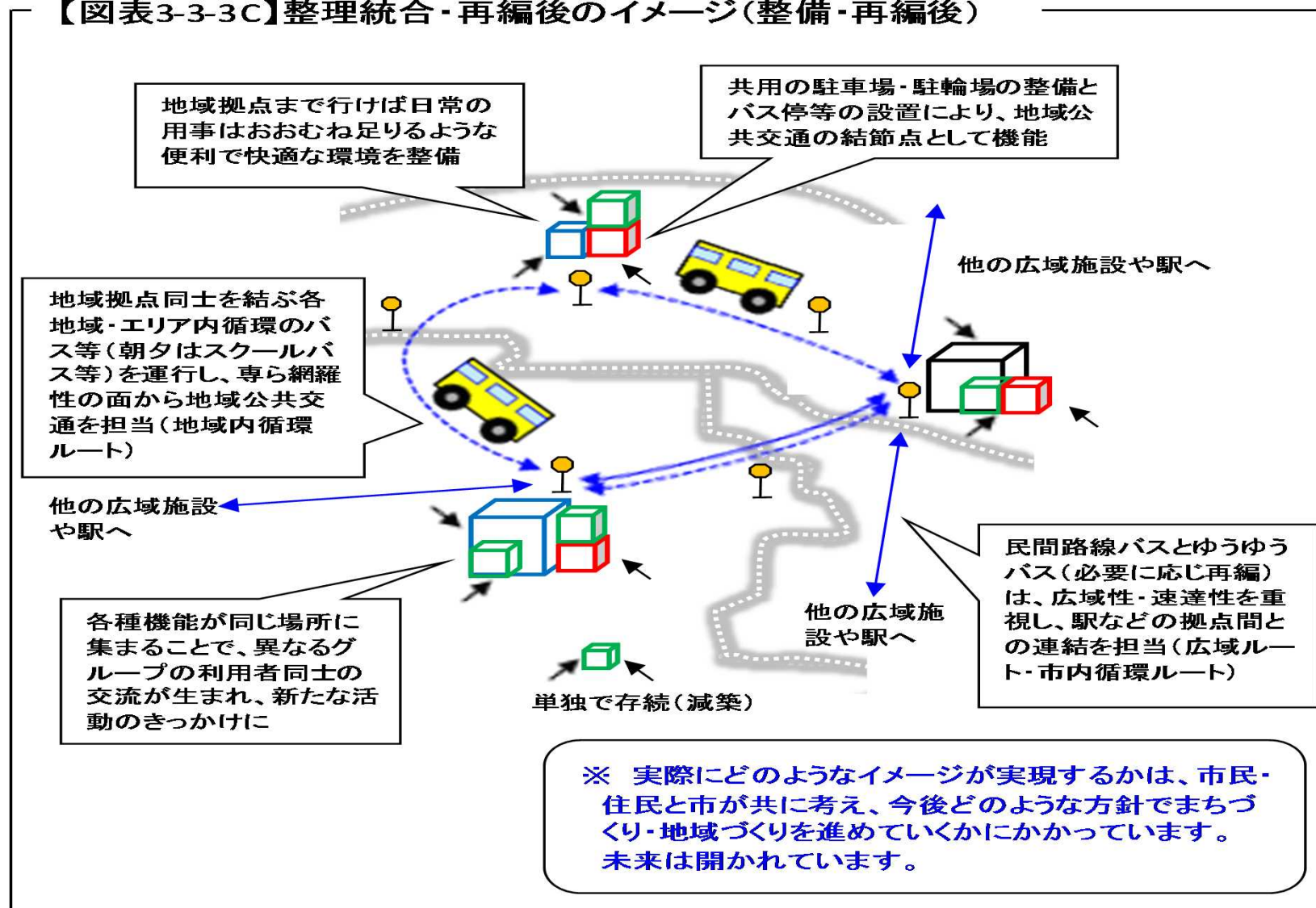
【図表3-3-3B】施設の整理統合・地域公共交通再編のイメージ（整備・再編段階）



熊谷市の考える公共施設の再編イメージ～その3～

整理統合・再編後のイメージ（整備・再編後）

【図表3-3-3C】整理統合・再編後のイメージ(整備・再編後)



熊谷市の「公共施設アセットマネジメント」に関する取組の特徴

- ✓ 全庁的、横断的な検討組織を立ち上げ、全市をあげて「公共施設アセットマネジメント」に取り組んでいきます
- ✓ 5つの地区（北部エリア、西部エリア、中央エリア、東部エリア、南部エリア）に分けて検討することで、市内の地域性に考慮した「公共施設アセットマネジメント」に取り組んでいきます
- ✓ 市民説明会やワークショップなど市民とともに「公共施設アセットマネジメント」に取り組んでいきます